

款	項	目							
2	1	2	担当部局・課名		経営企画部・秘書広報課				
事業名			情報発信事業（広報・公聴経費事業）						
事業区分		継続事業		第5節 参加と行動による、つながる「しくみづくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 報 償 費		⑤その他報償費		548	464	0	84	85.0%
	② 需 用 費		④印刷製本費		12,804	12,490	0	314	98.0%
	③ 委 託 料		①業務委託料（物件費）		31,660	31,029	0	631	98.0%
	④ 委 託 料		③施設機器等管理委託料		2,558	2,558	0	0	100.0%
	⑤ 使用料及び賃借料		⑨その他使用料及び賃借料		893	892	0	1	100.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） ➡		47,433		決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 ➡		703		該当／頁		90・91
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡		48,136		該当／頁		92・93
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）									
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	48,136		44	0	0	1,665	46,427		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		総務管理費委託金 自衛隊募集事務委託金						
	県支出金								
	負担金等その他		雑入 広告料（秘書広報課）						
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	市民が知りたい情報と市民に伝えたい情報が確実に伝わり、市民の協力・参画につながる広報をめざし、「広報みよし」をはじめ、ケーブルテレビの広報番組「市役所ほっとニュース」や音声告知放送、市のホームページやSNS等により多重的な情報発信を行うもの。 ※シティプロモーション事業は別シートに記載								
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等	○需用費（④印刷製本費）12,398,100円 ・広報みよし印刷製本 25,000部×12月 12,398,100円 ○委託料（①業務委託料（物件費））27,880,258円 ・ケーブルテレビ番組「市役所ほっとニュース」制作業務委託 年間44本 8,373,200円 ・音声告知放送吹込 440円×162件 71,280円 ・広報紙配布業務委託 全戸配布（年間） 19,435,778円 ○委託料（③施設機器等管理委託料）2,557,830円 ・ホームページ保守業務委託（年間） 2,557,830円 ○使用料及び賃借料（⑨その他使用料及び賃借料）672,368円 ・広報紙多言語・音声読み上げアプリケーション 「カタログポケット」使用料（年間） 495,000円 ・ホームページUDフォント使用料（年間） 66,000円 ・Adobeクリエイティブクラウド使用料（年間） 111,368円 ○負担金、補助及び交付金（①負担金（補助費））24,000円 ・日本広報協会負担金 24,000円								
	別添資料等 無 （事業一覧等）								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	市民への情報発信の柱であり、市内全戸に配布している「広報みよし」については、アンケート調査結果等を踏まえて特集記事等の充実を図ったほか、広報紙をデータ化しアプリで読むことができる「カタログポケット」を引き続き導入した。また、ケーブルテレビ、ホームページ、SNS等についても、多様な市民ニーズに対応し、情報発信の方法や内容を工夫しながら、多重的な情報発信を継続的に行っている。こうした取組により、市民への情報伝達や市政への参加等において一定の役割を果たした。								



広報みよし令和6年1月号

款	項	目		担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課
2	1	2			

(単位：千円)

事業名	シティプロモーション事業（広報・公聴経費事業）
-----	-------------------------

事業区分	継続事業	第 5 節 参加と行動による、つながる「しくみづくり」
------	------	-----------------------------

事業 (経費) 内の主 な費目	節名称	細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 報 償 費	⑤その他報償費			0	0	
	② 需 用 費	④印刷製本費			0	0	
	③ 役 務 費	③広告料			0	0	
	④ 委 託 料	①業務委託料（物件費）			0	0	
	⑤ 使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料			0	0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） ➡		0	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 ➡			該当／頁	
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡		0	該当／頁	

100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）	
-------------------------	--

歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度	0	0	0	0	0	0
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市民がまちに魅力と誇りを感じ、その想いが形になって動き出すまちの実現をめざして、地域の魅力を発掘・創出するとともに、様々なネットワークを通じて、市内外へ効果的に発信する取組を行うもの。
----------------------------	--

事業実績 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	○報償費（⑤その他報償費）463,978円 ・アドバイザー謝礼 190,000円 ・SNSキャンペーン等記念品 273,978円 ○旅費（②普通旅費）92,480円 ・イベント関係旅費（2名）92,480円 ○需用費（①消耗品費）15,831円 ・G7サミットブース展示消耗品 15,831円 ○需用費（④印刷製本費）91,850円 ・ロゴマークコースター利用募集ポスター・チラシほか 91,850円 ○役務費（③広告料）165,000円 ・ラジオ広告（2回）165,000円 ○役務費（④手数料）116,400円 ・ブランドメッセージロゴマーク商標登録（10年）116,400円 ○委託料（①業務委託料（物件費））3,149,189円 ・研修実施業務委託154,960円、動画制作業務委託728,200円、3市連携イベント業務委託386,829円、その他シティプロモーションに係る業務委託1,879,200円 ○使用料及び賃借料（⑨その他使用料及び賃借料）220,000円 ・イベントブース出展 220,000円	
別添資料等 無 (事業一覧等)		3市連携イベント（ブース）

成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	令和4年度に引き続き、「三次市シティプロモーション戦略」に基づき、「市民の共感」と「参加型の取組」に重点を置いたシティプロモーションを展開した。市民の愛着度の向上に向けては、市ホームページに市の重点施策である子育て支援や移住・定住支援などの特設サイトを設けたほか、市広報紙への特集記事の掲載、市の魅力や市民の活動等を紹介する動画の配信等を行った。また、G7広島サミットやWBSC女子野球ワールドカップなどの国際的な事業のほか、渋谷キューズを活用した取組や徳島県三好市・愛知県みよし市との3市連携事業など、話題性のある事業・イベントを活用し、市民や事業者等の協力・参加も促進しながら、各種プロモーションを実施した。加えて、広島県などとの連携によるSNSキャンペーンの実施など、若い世代へのプロモーションにも取り組み、フォロワー数や「#三次市」投稿件数の増加等につながった。
--	---

款		項		目		(単位：千円)									
2		1		4		担当部局・課名				経営企画部・企画調整課					
事業名						企画推進経費事業									
事業区分		その他事業（管理部門経費等）				—									
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称			細節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%				
	① 報 償 費			①委員等謝礼			651	327	0	324	50.0%				
	② 需 用 費			④印刷製本費			820	739	0	81	90.0%				
	③ 役 務 費			④手数料			3,135	0	0	3,135	0.0%				
	④ 委 託 料			①業務委託料（物件費）			9,764	9,242	0	522	95.0%				
	⑤ 工事請負費			①工事請負費			14,444	14,046	0	398	97.0%				
補正 区分	6月補正		12月補正			⑥（①～⑤の計） ➡				24,354		決算に関する説明書			
	9月補正		3月補正		○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡				3,376		該当／頁	98		
	臨時会 補正					⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 ➡				27,730		該当／頁	99		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）				○役務費④手数料（不用額3,135千円） 企業版ふるさと納税の斡旋業務の斡旋実績がなかったため											
歳入に関する 項目		決算額 （⑧）		特定財源内訳						一般財源					
				国庫支出金		県支出金		市債				負担金等その他			
令和5年度		27,730		0		0		0		14,102		13,628			
特定財源 内訳		財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称											
		国庫支出金													
		県支出金													
		負担金等その他		公共施設等整備基金1,414，ふるさと創生基金（広島県旧三江線沿線地域活性化支援交付金）12,688											
事業内容及び めざした目的 （具体的に）				・行政チェックの実施，本市の主要な取組等を紹介する「みよしと暮らそう。2024」の発行，G7広島サミット開催に伴うガイドブックへの本市紹介記事の掲載，旧尾関山駅の利活用のための環境整備や点検修繕等の実施 ※第3次三次市総合計画策定事業及び地域活性化調査研究事業は別シートに記載											
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等				○報償費（①委員等謝礼）327,000円 ・三次市行政チェック市民会議委員謝礼327,000円（3回開催）											
				○需用費（④印刷製本費）739,200円 ・G7広島サミットガイドブックへの紹介記事の掲載550,000円 ・「みよしと暮らそう。2024」印刷代189,200円											
				○委託料（①業務委託料（物件費））9,241,760円 ・旧三江線尾関山駅周辺除草及び撤去処分業務531,300円 ・尾関山トンネル点検業務887,700円 ・「みよしと暮らそう。2024（仮）」制作・編集業務737,000円 ※総合計画策定事業及び地域活性化調査研究事業は別シートに記載											
				○工事請負費（①工事請負費）14,045,900円 ・旧尾関山駅周辺環境整備工事 （アスファルト舗装，落石防止板設置，防草コンクリート等）11,304,700円 ・旧尾関山駅修繕工事 （駅舎外壁修繕塗装，屋根修繕，電気設備）1,531,200円 ・旧尾関山駅トンネル照明設備工事（電気引込，照明設備）1,210,000円											
別添資料等 無 （事業一覧等）															
成果/評価 * 事業を執行したことにより，どのような成果や効果をもたらしたのか				・事務事業の内部評価と公募市民・学識経験者などで構成する「行政チェック市民会議」による外部評価を実施し，市民会議からの提言をいただくなど，事業の改善等に取り組みました。 ・各種会議や視察など本市を紹介する場面で配付する冊子「みよしと暮らそう。2024」を作成し，本市の主要な取組や特色を市内外に発信しました。 ・G7広島サミットの開催を捉え，サミットガイドブックへ本市の紹介記事を掲載することで，本市を広くPRしました。 ・旧尾関山駅の周辺環境の整備や駅舎の修繕，トンネルの点検や照明整備などを行い，利活用を推進しました。											



みよしと暮らそう。2024



旧尾関山駅



みよしと暮らそう。2024



旧尾関山駅

款	項	目							
2	1	4	担当部局・課名		経営企画部・企画調整課				
事業名			第3次三次市総合計画策定事業						
事業区分		継続事業 (拡充)		第 5 節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 報 酬		②委員報酬					0	
	② 需 用 費		③食糧費					0	
	③ 役 務 費		①通信運搬費					0	
	④ 委 託 料		①業務委託料 (物件費)					0	
	⑤ 使用料及び賃借料		④自動車借上料					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		0		決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし" 0 "を挿入 →				該当/頁	98
	臨時会 補正			⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 →		0		該当/頁	99
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	0	0	0	0	0	0			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	「みんなでつくる、みんなでめざす計画」を計画策定にあたっての基本的な視点とし, 様々な市民の想いを取り入れながら, 令和6年度からの10年間のまちづくりの指針となる「第3次三次市総合計画」を策定する。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	※第3次三次市総合計画策定事業費計 6,564,069円 ○報酬 (②委員報酬) 1,384,200円 ・総合計画審議会委員報酬1,384,200円 (6回開催) ○需用費 (③食糧費) 22,110円 ・総合計画審議会及びワークショップ茶菓代22,110円 ○役務費 (①通信運搬費) 18,046円 ・総合計画審議会及びワークショップ資料送付18,046円 ○役務費 (⑧その他保険料) 2,685円 ・ワークショップ参加者に係る傷害保険料2,685円 ○委託料 (①業務委託料 (物件費)) 5,101,360円 ・第3次三次市総合計画策定支援業務4,859,360円 ・第2次三次市総合計画の検証に関する業務242,000円								
	別添資料等 無 (事業一覧等)	○使用料及び賃借料 (④自動車借上料) 35,068円 ・高校生ワークショップ生徒移送に係るバス借上35,068円							
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	令和4年度から令和5年度にかけてまちづくりワークショップを行ったほか, 市内3高校の生徒による高校生ワークショップ, 総合計画審議会など, 多くの市民の方の参画をいただきながら協議を積み重ね, 今後10年間のめざすまちの姿を「人と想いがつながり, 未来につなぐまち」と設定した「第3次三次市総合計画 - みよし未来共創ビジョン -」を, 令和6年3月定例会でご議決いただき, 策定いたしました。								

款	項	目							
2	1	4	担当部局・課名		経営企画部・企画調整課				
事業名			地域活性化調査研究事業						
事業区分		継続事業		第5節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		①業務委託料 (物件費)					0	
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 0					決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →					該当/頁	98
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 0					該当/頁	99
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	0		0	0	0	0	0		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市の主要施策等に関する調査・研究にあたり, 迅速かつ効率的に調査・研究等を行うことで, 地域活性化に資することを目的とする。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○委託料 (①業務委託料 (物件費)) 1,984,400円 ・本市を取り巻く大きな経済活動事象による経済波及効果の調査研究を実施 三次市経済波及効果試算業務1,984,400円 ※配当替 (予算執行部署: 商工観光課) 4,070,000円 君田温泉経営調査業務, 鑑定業務, 運営形態検討業務, 審査委員報償費								
	別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよう な成果や効果をも たらしたのか	・今後の市政運営の参考にするため, 本市を取り巻く直近の大きな経済活動事象 (三次藩札の配付, 女子野球ワールドカップグループBの開催, 民間宿泊施設及び民間商業施設の開業) による本市経済への波及効果を推計しました。 ・喫緊の課題であった君田温泉の業務再開に向けて, 各種調査や検討を迅速に行うため, 担当部署へ予算の配当替を行い, 商工観光課において経営調査等の予算執行を行いました。								

款	項	目							
2	1	8	担当部局・課名		経営企画部・企画調整課				
事業名			電力・ガス・食料品等価格高騰対応生活応援給付事業						
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業		—				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 需用費		④印刷製本費		545	512		33	94.0%
	② 役務費		①通信運搬費		1,974	1,594		380	81.0%
	③ 委託料		①業務委託料 (物件費)		20,494	19,600		894	96.0%
	④ 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)		147,318	141,244		6,074	96.0%
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	○	12月補正	⑥ (①~⑤の計) ➡		162,950	決算に関する説明書		
	9月補正		3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 ➡		0	該当/頁	116
	臨時会 補正				⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 ➡		162,950	該当/頁	117
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			○負担金, 補助及び交付金 (補助金 (補助費)) (不用額6,074千円) 三次藩札の未換金や受け取り辞退などによるため						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	162,950		131,332	0	0	16,643	14,975		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金						
	県支出金								
	負担金等その他		ふるさと創生基金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の物価高騰の影響を受けている市民生活を応援するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、全市民を対象に1人3,000円分の三次藩札を配付するもの。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○需用費 (④印刷製本費) 511,830円 ・封筒印刷業務511,830円 ○役務費 (①通信運搬費) 1,593,695円 ・事前通知等郵送料1,593,695円 ○委託料 (①業務委託料 (物件費)) 19,600,095円 ・仮設電話設置業務31,900円 ・商品券運用業務4,491,806円 ・封入封緘業務3,301,959円 ・システム構築業務1,182,500円 ・文書等配送業務10,591,930円 ○負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) 141,244,000円 ・電力・ガス・食料品等価格高騰対応生活応援給付事業補助金141,244,000円 ※事業実施状況 ・給付対象者 49,122人 ・受領済人数 48,478人 ・給付率 (辞退者除く) 98.8% ・換金額 141,244千円 ・換金率 97.1%								
	別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			全市民を対象に1人3,000円分の三次藩札を配付することで、電力・ガス・食料品等の物価高騰の影響を受けた市民の家計負担の軽減に取り組みました。 藩札給付対象49,122人中48,478人 (給付率98.8%※辞退者除く) が受領され、換金額は141,244千円 (換金率97.1%) となり、市民生活の支援と地域経済の活性化に寄与しました。						



款	項	目							
2	5	2	担当部局・課名		経営企画部・企画調整課				
事業名			指定統計事業						
事業区分		継続事業		第 5 節 参加と行動による、つながる「しくみづくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	報 酬	③非常勤職員報酬		3,005	2,733	0	272	91.0%
	②	報 酬	④会計年度任用職員報酬		319	85	0	234	27.0%
	③	旅 費	①費用弁償		369	261	0	108	71.0%
	④	委 託 料	①業務委託料（物件費）		92	91	0	1	99.0%
	⑤	使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料		40	38	0	2	95.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） ➡				3,208	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡				295	該当／頁	134
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡				3,503	該当／頁	137
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）									
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	3,503		0	3,503	0	0	0		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金		指定統計調査委託金（統計調査市町交付金）						
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	令和5年度は住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにする住宅・土地統計調査、ならびに学校に関する基本的事項を調査する学校基本調査等を実施した。								
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	○報酬（非常勤職員報酬） 2,733,020円 ・「令和5年住宅・土地統計調査」報酬（指導員5名，調査員52名） ○報酬（会計年度任用職員報酬） 85,158円 ○旅費（費用弁償） 260,706円 ・「令和5年住宅・土地統計調査」交通費相当額（指導員5名，調査員52名） 254,960円 ・会計年度任用職員費用弁償 5,746円 ○委託料（住宅・土地統計調査 社会福祉法人等への調査委託料） 91,110円 ・社会福祉法人ともえ会 29,110円、医療法人微風会 62,000円 ○使用料及び賃借料 38,379円 ゼンリン地図複製利用料（令和5年住宅・土地統計調査）								
	別添資料等 無 （事業一覧等）								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよう な成果や効果をも たらしたのか	○住宅・土地統計調査 住宅・土地統計調査の結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定などに幅広く利用されている。本市においては、「空き家等対策計画」の基礎資料として調査結果を活用している。 ○学校基本調査 調査結果は、教育の諸問題を解決する基礎資料として利用されるほか、地方交付税算定の資料や教育政策立案の資料など、教育行政の基礎資料を得るために活用されている。								